

# 日本CHO協会では、一年にわたり シニア人材の活躍に関するプログラムを展開します

明日の経営と人事のあり方を考える日本CHO協会では、「人事」に関する様々なテーマを取り上げ、毎月一回の「人事戦略フォーラム」、隔月に一回の「人事実践セミナー」と「ダイバーシティ研究会」という、勉強会や交流会を開催しています。

さて現在、政府は今後一年間をかけて「人生100年時代」「生涯現役時代」に向けた雇用改革を断行すると宣言しています。少子高齢化社会が加速し、人手不足感がますます高まる中、企業は女性の活躍はもとより外国人労働力やシニア人材の活用など、あらゆる対策を講じてこの難局を乗り切らなければなりません。

そこで日本CHO協会は、女性の活躍推進と比較しても、まだまだ本格的な取り組みが始まっていない「シニア人材の活躍」が、今後の企業人事にとって大変重要な課題であると認識し、これからの一年間をかけ、会員の皆様に様々な情報を発信していくことと致しました。



## ＜こんなプログラムをご用意します!＞

### 1 シニア人材の活躍に関するアンケート調査

- 149名の会員の皆様のご協力により、「シニア人材の活躍」に関する実態と課題が浮き彫りになりました。
- 調査結果の抜粋は、本チラシの裏面に掲載しましたが、詳細は日本CHO協会のホームページ(「会員アンケート結果」のページ)をご覧ください。
- 本調査結果は、今後一年間の活動のベースとなる貴重な資料として活用させていただきます。

### 2 少人数で本音の議論を交わす「シニア活躍分科会」(年4回開催)

- シニア人材の活躍・活性化に向けて、毎回異なるテーマを議論します。  
(例) ●シニア人材活躍のための人事諸制度と環境の整備 ●シニア人材のやる気とモチベーションを引き出す仕掛け・仕組み ●シニア人材向け教育訓練プログラム  
●シニア人材が活躍する職務開発・職場開発・ジョブローテーション ●シニア人材を活かすための管理者のマネジメント・リーダーシップやコミュニケーションのあり方
- ファシリテーターには、著書『定年後』がベストセラーとなった楠木 新 教授をお迎えします。
- ファシリテーターからのレクチャーと問題提起、そして参加者同志の情報交換・意見交換を行います。
- 各回とも10社限定です。
- 本会合での討議内容は非公開とします。

### 3 働くシニア「個人」とシニア人材を活用する「企業」双方の視点からの公開講座(年2回開催)

### 4 「シニア活躍分科会」を通じての提言(2019年末)

#### ＜シニア活躍分科会 ファシリテーターのご紹介＞



神戸松蔭女子学院大学 人間科学部 教授 楠木 新 氏

#### メッセージ

私は、定年退職まで36年間生命保険会社に勤めましたが、そのうち12年ほどは人事関係の職場にいました。当時から社員と組織との関係や、どうすれば社員はイキイキと毎日をごさせるかの課題に関心がありました。今回は、人事の現場で実際に働いているいろいろな方々と意見交換ができるということで、大変楽しみにしております。是非参加して下さい。

#### プロフィール

1954年神戸市生まれ。京都大学法学部卒業後、生命保険会社入社。50歳から勤務と並行して「働く意味」をテーマに執筆活動を展開。2015年定年退職。2018年より現職。一般社団法人定年後研究所アドバイザー。著書に『働かないオジサン給料はなぜ高いのか』(新潮新書)、『人事部は見ていない。』(日経プレミア)、『定年後』『左遷論』(以上、中公新書)など多数。

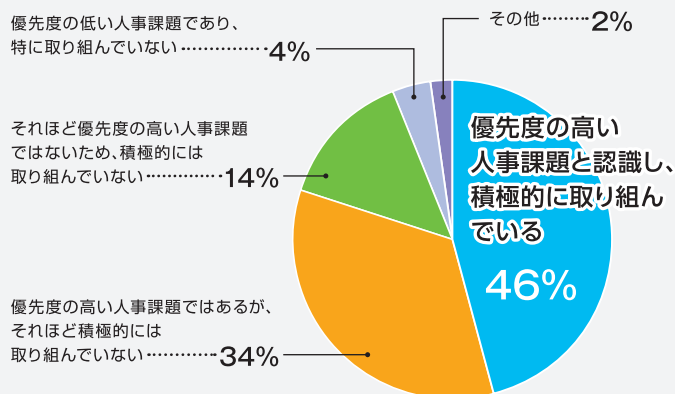
# 1年間のスケジュール

2018年	11月5日(月)～17日(土)	「シニア人材の活躍」に関するWEBアンケート調査
	12月11日(火)	第1回「シニア活躍分科会」 ● 討議テーマ:「65歳継続雇用の成果と課題」 14:30～17:00
	2月26日(火)	第2回「シニア活躍分科会」 ● 討議テーマ:未定 14:30～17:00
2019年	3月中旬(予定)	第1回公開講座「(仮)シニアが活躍する社会と企業」 ●シニアが活躍する生涯現役/70歳雇用時代の展望 ●70歳雇用時代を見据えた人事戦略の転換 ●データに見る活躍できるシニア人材の特徴 ●アクティブシニアワークショップ等を予定
	5月14日(火)	第3回「シニア活躍分科会」 ● 討議テーマ:未定 14:30～17:00
	9月10日(火)	第4回「シニア活躍分科会」 ● 討議テーマ:未定 14:30～17:00
	11月中旬(予定)	第2回公開講座「(仮)生涯現役時代のシニア活躍」 ●シニア活躍分科会を通じて見てきた、シニア活躍のポイント ●シニア活躍に関する企業の取り組み事例紹介(複数社) ●シニア人材活躍に関するパネルディスカッション等を予定

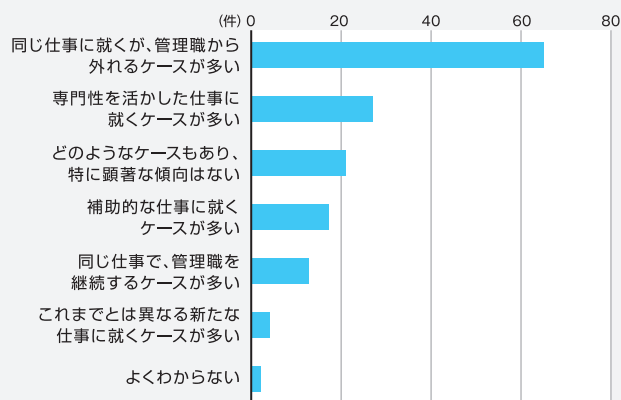
## 「シニア人材の活躍」に関するアンケート結果(抜粋)

●実施時期:2018年11月5～17日 ●回答者:日本CHO協会会員 149名(人事/ダイバーシティ推進部門の役員・部長・課長層が中心)

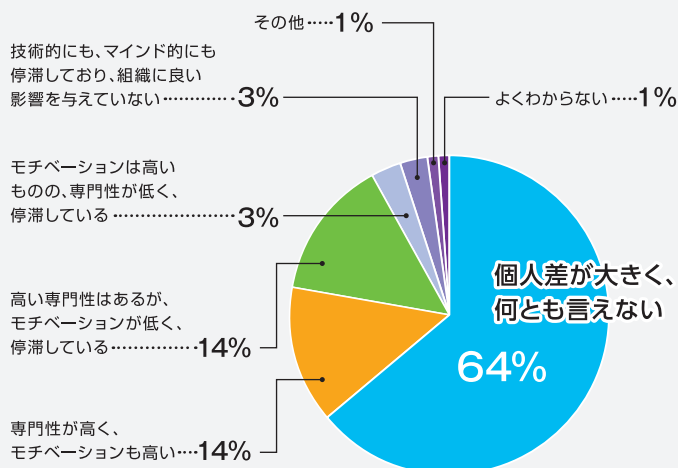
### ■ シニア社員の活用・活性化に対する貴社の課題認識と取り組み状況は?



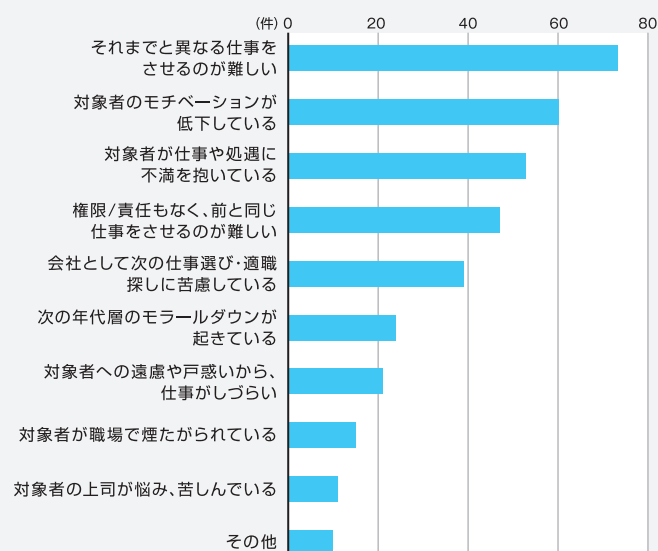
### ■ 貴社の定年後の職務の現状は?



### ■ 貴社のシニア社員の現状について、総じてどのように感じているか?



### ■ 定年後の社員に関する貴社の課題は?(複数回答可)



アンケート結果の詳細は日本CHO協会のホームページに掲載しています。→ <https://www.j-cho.jp/>

トップページ右上の「会員アンケート結果」をクリックすると、回答結果がPDFにて一覧掲載してあります。